

平成21年4月24日

各位

上場会社名 極東貿易株式会社
 代表者 代表取締役社長 荒木 信哉
 (コード番号 8093)
 問合せ先責任者 経理部長 苫米地 信輝
 (TEL 03-3244-3592)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	71,000	450	650	△800	△29.87
今回発表予想(B)	71,000	250	600	△2,900	△108.26
増減額(B-A)	—	△200	△50	△2,100	
増減率(%)	—	△44.4	△7.7	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	77,691	1,143	1,450	339	12.65

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,000	200	500	△900	△33.60
今回発表予想(B)	66,000	50	400	△3,000	△111.99
増減額(B-A)	—	△150	△100	△2,100	
増減率(%)	—	△75.0	△20.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	73,035	782	976	△44	△1.67

修正の理由

当社グループの通期業績に関しまして、世界規模での金融危機の影響拡大により、景況の悪化が深刻化している中、当社グループもその影響を受け、営業利益は2億5千万円となり、それに伴い経常利益は6億円と前回見込みより若干下回る結果となる見込みです。また、当第4四半期に於いて、投資有価証券の評価損失が更に4億3千万円発生したこと、また、本日別途開示致しました「防衛省からの違約金請求について」にてお知らせしました通り、防衛省向け輸入品価格に係わる過大請求問題に関し、所期に想定していた調査対象期間が広がったことや、当該問題の取扱いについて同省との間で一部見解に齟齬を来たことから、違約損失引当金繰入額の積増しを12億5千万円行わざるを得ないことに伴い、特別損失が約17億円増加し、約22億円となる見込みです。更に、これまで当社が計上していた繰延税金資産12億4千万円を保守的な見地から取り崩すこととなり、当期純損失が29億円となる見込みです。

以上